

社協

かかみがはら

2018
February

No.172

平成30年2月15日
発行



自分を知って
健康づくり

目次 contents

- 1 各地区ではじまる“わ”がまち会議
賛助会員紹介
- 2 赤い羽根共同募金配分事業紹介・結果報告
- 3 ボランティアハウス紹介
- 4 生活相談センターさぼーと
- 5 ボランティア活動紹介
わたしのお福わけ
- 6 ファミリー・サポート・センター事業
収集ボランティア、あたまの体操
- 7 職員募集、寄付、生活支援員募集
ひとりごと

(1月22日開催)

那加三東部地区社会福祉協議会では、
1年に1回、健康増進教室を実施しています。
「去年より記録が上がった」と、笑顔で
取り組む姿が多く見られました。



この広報紙には、赤い羽根共同募金が
使われています。

各地区ではじまる「わ」がまち会議

地域の支えあい体制づくりに向けて

現在の日本は高齢化が進み、一人暮らしの高齢者や認知症の方が増加しています。とくに団塊の世代が75歳以上となる2025年には、少子化と人口減少により支援の必要な高齢者を支える担い手も少なくなるため、さまざまな課題を抱える高齢者をどのように支援していくかが問題になってきます。住み慣れた家やまちで安心して暮らし続けるには、医療や介護サービスの充実に加え、「地域で支えあう仕組みづくり」「地域づくり」が必要になっていきます。

そのため各務原市では、今年度から地域づくりを進めていくための基盤づくりとして、同じ地域で暮らしの方々が集い、この地域には「こんな活動がある」「こんなこと困っている」等の情報を共有し、困っていることに対して地域でできることは何だろうかと考える場「わがまち会議」の立ちあげに取り組んでいます。

地区社協のエリア単位で地域での支えあい活動を考える学習会を行い、そこで「わがまち会議」への参加者を呼びかけ、会議を進めています。今後各地区で「わがまち会議」を立ちあげていきますので、興味のある方は各務原市社会福祉協議会までご連絡ください。ちなみにこの「わ」には、和・話・輪・私の意味をこめて「わがまち会議」と名づけました。



「わ」がまち会議（稲羽東地区）



学習会の様子（雄飛地区）



平成29年度 社協賛助会員紹介

前号（10月15日号）にて紹介しましたが、その後にご協力いただいた賛助会員事業所を紹介いたします。（平成29年9月15日以降分）

会費は、ボランティアハウス事業を含む地区社協事業、地域福祉を推進するための貴重な財源として大切に使用させていただいております。今後とも、皆さまのあたたいご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

賛助会員（順不同・敬称略）

五〇、〇〇〇円

(株)エヌ・デイ・シー

三〇、〇〇〇円

各務原金融協会

一〇、〇〇〇円

(株)横山電設工事 (株)LAN (株)ヤマワ ナカノ商事(株) (医)五島医院 (有)翔山 (株)エウアイ (有)ダイケイ ファインズ(株) (有)エスケイリース

五、〇〇〇円

(株)岐東庭園 中部ケーブルネットワーク(株) (株)日伸 (福)美谷会 (飛)鳥美谷苑 (株)MINX (株)AGI (有)金山商会 (株)カナダ電気 (株)野田コンサルタント各務原営業所 今尾ガス(株) (株)やさしい手ユニシス (株)セイコー各務原営業所 (株)高村 (福)瑠璃光会 (雄)飛ヶ丘保育園 住吉看板 (有)森田工業 (株)名岐トラックオート運送部 (福)西養寺福祉会 (川)島保育園 (有)足立鋼建 (株)極東技工コンサルタンツ 足立産業(株) (株)東海フェンス 平澤康央 (株)阿部工務店 (株)江口巖商店岐阜営業所 (有)スペースインダストリー 愛知製鋼(株) (株)弘光舎 (医)誠道会 (株)忠功 鳥羽工業(株) (福)徳雲会 (オ)ークヒルズ (株)地正 (有)キャロット介護サービス (有)ケミカル岐昌 (株)エヌピーエス アレックススクール (株)オリンピアコンサルタンツ (有)T・Y・S 岐阜日産自動車(株) 旭自動車工業(株) (有)トノー 林輝工業(株) テクノブレン(株) 山口車体工業(株) (有)ほり美容室 (有)武山石材 大榮工業(株) (有)あみステーション ファースト調剤薬局そはら店 (有)C・S B A B A (福)東栄会 (夢) (有)エイワ商事 大堀建設(株) 大日本土木(株) (株)ジェイイーエス 中村リンク(株)

三、〇〇〇円

織司(株) (株)竹崎電気工業

三、〇〇〇円未満

(株)各務原軽鋼



赤い羽根共同募金配分事業紹介

共同募金にご協力いただきありがとうございますございました

市民の皆さまをはじめ自治会、学校、企業、各種団体のご理解のもと多くの募金をお寄せいただきました。

募金は、岐阜県共同募金会を通じ市内や県内の福祉施設整備、地域福祉活動などに使われます。

皆さまからお寄せいただいた共同募金の中から、歳末たすけあい事業として障がい児者の通所・入所施設に配分をしております。その事業の一部を紹介します。

仲間と作る成人式

蘇原花園町にある「あしたの会共働学校」は障がい児者が、クッキーやパウンドケーキの製造販売を通じて地域の中で働き、生活の場づくり活動をしています。毎年1月には施設内で仲間たちによる手づくり成人式を開催します。今年成人式を迎えたのは、増田光起さんと伊藤祐樹さんの2人。2人は成人になるにあたり「これからも頑張っていきたい」と親類や仲間の前で力強く話されました。施設長の野村浩乃さんは「参加する誰もが新成人を応援できる温かな成人式になるよう心がけています。これまでに20名が成人式を迎えました。これからも地域での生活の場づくりを進めていきたい」と話されました。



成人になる思いを手紙にして読み上げる新成人



多くの仲間が祝福しました

共同募金協力団体等 (順不同・敬称略)

戸別募金	36,176 戸	18,087,849 円
法人募金	170 社	1,253,234 円
街頭募金	日本ボーイスカウト各務原第1団 各務原市明るい社会づくり運動協議会 那加中校区ふれコミ隊	163,336 円
学校募金	各務原西高等学校 那加幼稚園	80,528 円
職域募金	(株)大雄 各務原衛生(株) (株)亀山鉄工所 日晃オートメ(株) 各務原市職員互助会 APC エアロスペシャルティ(株) (株)トライフィット (株)環境工房 岐阜プラスチック工業(株) (有)敬南電設 (株)エフ・アイ・ティ (株)スザキ工業所 (株)ロマンティア (株)ヤシマ (株)ヤハタ 天龍ホールディングス(株) (株)中田造園 (株)パナホーム愛岐 (有)大堀研磨工業所 (株)大垣共立銀行各務原支店 中部電力(株)各務原営業所 世界平和統一家庭連合各務原家庭教会 ユニー(株)ピアゴ各務原店	216,192 円

募金総額 (1月19日現在) 19,801,139 円

社会のルールやマナーを学ぶ

松が丘にあるサポートハウスひなたでは、障がいがある子ども達に、クリスマス会を社会のルールやマナーを学んでもらう機会として位置づけました。普段何気なくしていることが、障がいがあることで難しい場合があり、事前に施設の中でサラダバーやドリンクバーの使い方や料理の注文方法を何度も練習しました。クリスマス会当日、ファミリーレストランで子ども達は落ち着いて注文をし、サラダバーで盛り付けることができました。同行した職員の堀由美子さんは、「赤い羽根共同募金の活用で、子ども達にルールやマナーを学ぶ場を作ることができました。」と話されました。



みんなで注文方法を練習しました



自分で注文することができました。いただきま〜す!

ボランティアハウス紹介

ボランティアハウスは、地域の高齢者や障がいのある人、子育て中の人などが閉じこもりにならないように集まり、楽しく交流することを目的にしています。歩いて行ける身近な公民館や集会所などに定期的に集うことで、地域の支えあい、助けあいの輪が広がります。現在市内に103カ所のボランティアハウスがあります。その中の2つのボランティアハウスを紹介します。

ふらっと

緑苑地区社会福祉協議会恒例の新年お茶会が、1月6日(土)に「ふらっと」で開催されました。お茶会参加には、事前にチケットを購入します。前日までに午前・午後分合わせて160枚すべて完売。当日は正午までに、約80名の地域住民が参加しました。

緑苑地区在住の湯浅幸子さんは、友人3名と参加し「今年で2回目の参加です。とてもおいしかった」、友人は、「久しぶり



のお抹茶。香りもよくとても温かくなった」と笑顔で話されていました。また、スタッフとして参加した和田真季さんは、「はじめてのお運び役でしたが、落ち着いてこなすことができました」とのことでした。

緑苑地区社会福祉協議会副会長の松下恵子さんは「自治会をはじめとする地域住民の皆さんのおかげでふらっとは昨年12月に4周年を迎えました。本日も、顔をあわせることで新年のあいさつがいたるところで聞こえました。これからも誰もが気軽に集うことのできる行事を行いながら、地域の居場所づくりを進めていきます」と話されました。



湯浅さん(左) 和田さん(右)



みどりの会

三井北町で行われている「ボランティアハウスみどりの会」は、間もなく設立15年を迎えます。この日は季節を感じる新春お茶会や、手先の訓練の為に折紙をしました。参加者からは、「長年参加しているけれど、皆で何かをやるのは楽しい」とや「毎回おしゃべりを楽しみにしています」という声が聞かれました。

みどりの会代表の鹿島田稜子さんは「テレビや雑誌、ボランティアハウスのメンバーなどから情報を得て行うことを決めています。皆で楽しみながらこれからも頑張って活動を続けていきたい」と力強く話されました。



皆でお茶を楽しみました



折り紙で指先の運動をしました



生活相談センター さぽーと

生活相談センターさぽーとは、生活の悩みや経済的な困りごとについて、社会福祉士などの相談員が課題解決に向けて一緒に考えたり整理しながら、生活を立て直したり、困りごとの解決をお手伝いします。

相談支援の流れ

くらしの中のさまざまな課題

- ・生活困窮
- ・孤立（孤独死）の防止
- ・ひきこもり
- ・虐待予防、対応
- ・地域の困りごと
- ・消費者被害
- ・財産保全、金銭管理



社協が行う制度について ご存知ですか？

●生活困窮者自立支援制度

生活に困窮している人が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻ることができるよう、社会福祉士など専門性を有する支援員が相談に応じ、関係機関と連携しながら支援へとつなげていきます。

●日常生活自立支援事業

認知症や知的、精神面の障がいにより、判断能力が不十分となった方が、地域において自立した生活が送れるよう、日常生活に必要なお金の出し入れ・書類の管理、福祉サービスの利用などのお手伝いをする仕組みです。

●生活福祉資金貸付制度

所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯、生計中心者が失業した世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とし、資金の貸付と必要な相談援助を行う仕組みです。貸付資金は、用途によって異なります。

相談・問い合わせ

電話 058(383)7610

フリーダイヤル 0120(198)365

月曜日から金曜日（祝祭日・年末年始を除く）

午前8時30分から午後5時15分まで

悩みごとはひとりで抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。





ボランティア活動紹介

～手話サークル はにわ会～

聴こえの不自由な方のために、手話を通じてボランティア活動をしている「はにわ会」。長年、手話奉仕員養成講座にご協力いただき、講師を務めています。入門編講座の閉講式が昨年12月22日に行われ、25名が修了しました。

受講生からは「手話を学ぶのは初めてでしたが、楽しくやり遂げることができました」や「もっと手話を学びたい」という声がかかれしました。受講生の多くは来年度に基礎編の講座を受講し、更なる技術を学びます。

「はにわ会」副代表の野村真理子さんは、「市内の聴こえの不自由な方との、情報共有や交流を主としてサークル活動をしています。少しでも興味がある方の参加をお待ちしています」と話されました。活動に興味のある方は社会福祉協議会までお問合せください。



受講生一人ひとりが修了証を受け取りました



講師が手話を交えて講演をしました



わたしのお福わけ



表彰式の様子

第3期「わたしのお福わけ」作品募集では身近で感動したできごとなど123点の作品を投稿いただき、社会福祉大会にて6名の優秀者を表彰しました。

受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

〈わたしのお福わけ大賞〉

小学校 高学年の部 吉川 瑞紗

〈優秀賞〉

小学校 低学年の部 石岡 賢太郎

小学校 中学年の部 岩田 妃良莉

中高生の部 木田 美華

一般の部 藤原 友華里

シニアの部 岩田 美樹子



今回で「わたしのお福わけ事業」は終了しますが、引き続き作品は各務原市社会福祉協議会ウェブサイトにて受け付けています。投稿いただいた作品は各務原市社会福祉協議会フェイスブックで紹介をさせていただきます。

また、「わたしのお福わけ事業」第3期の作品をまとめた本を作成しました。希望者には無料で配布いたします。ご連絡をお待ちしています。



子育て交流しませんか？簡単おやつをみんなでつくりましょう♪

～ファミリー・サポート・センター交流会開催～

日 時	3月23日(金) 午前10時から正午まで
場 所	総合福祉会館3階集会室、料理室(那加桜町2-163)
内 容	栄養士の指導のもと、みんなで簡単なおやつを作り、お茶を飲みながら交流をしましょう。ファミリー・サポート・センター事業の説明・登録や、栄養士による「食育について」の講演も行いますので、この機会にぜひご参加ください！
対 象	市内在住の小学3年生までの子育て中の親子、子育て支援に興味のある方
参 加 費	無料
申 込 期 限	3月9日(金)
定 員	70名(30組程度)※定員になり次第締め切り
申 込 ・ 詳 細	各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL (058) 383-7610



ファミリー・サポート・センター事業とは？

『仕事の都合で子どもの面倒がみられない』『忙しい日常を離れて、ちょっとリフレッシュしたい』などの時に、子どもをサポート会員宅で預かるなど、地域で支えあう有料の子育て助けあい活動です。

利用条件・料金は？

利用会員	小学3年生までの子どもをもつ方	
利用料金	1時間あたり	
	・ 平日(午前8時から午後5時まで)	700円
	・ 上記以外の時間	800円
	・ 土日祝日(午前8時から午後5時まで)	900円
	・ 上記以外の時間	1,000円

利用には事前に会員登録が必要です。

利用料金は利用者からサポート会員に直接支払います。利用会員・サポート会員ともに募集中です。

収 集 ボ ラ ン テ ィ ア 募 集

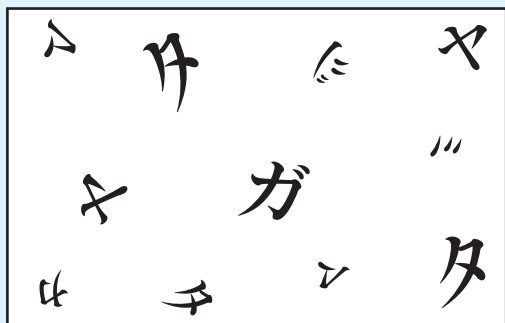
「収集ボランティアサロン」は使用済み切手をはさみなどで整理しながら交流するサロンです。整理した使用済み切手は社協で換金し、市内のボランティア活動に役立てられます。難しい技術は不要で、すぐに始められます。是非ご参加ください。

場所 総合福祉会館 2階 時間 午前10時から正午 開催日 毎月第3金曜日

事前申込 不要 お問い合わせ 各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 (058) 383-7610

わかるとスッキリ!

あ た ま の 体 操



全ての文字を使って岐阜県内の市名を3つ作ってください。文字は1回しか使ってはいけません。

はがきに問題の答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記してご応募ください。(3月16日(金)必着)。正解者の中から抽選で10名様に市内授産製品を進呈いたします。

宛先

各務原市社会福祉協議会 あたまの体操係 まで
〒504-0912 各務原市那加桜町2丁目163番地 各務原市総合福祉会館2階

【10月号の答え】郡上・美濃加茂・大垣 10月号では126名のご応募がありました。抽選で10名様に市内授産製品を進呈しました。

職員募集 嘱託ケアマネジャー

募集人員	1名 平成30年4月1日採用
給与	月額175,100円 ※他に通勤費を支給、賞与あり
勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで
休日	土日祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）
資格要件	介護支援専門員・普通自動車運転免許
申込期限	平成30年3月9日（金） ※履歴書・資格登録証の写しの提出が必要
面接日	平成30年3月15日（木）
面接会場	各務原市総合福祉会館 ※各務原市那加桜町2丁目163番地
お問合せ	各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 (058)383-7610



生活支援員募集

認知症高齢者や知的・精神障がい者などで支援を必要とする方の自宅や施設を訪問し、利用料の支払いや各種手続きなどを行う生活支援員を募集します。

募集人員	若干名
給与	時給1,000円+活動費（150円/回）
勤務時間	平日 午前8時30分から午後5時15分までの間で訪問時間は担当する利用者により変動します。 訪問時間は、1時間から1時間30分程度です。
勤務内容	・福祉サービスの利用に関する支援 ・金融機関で払戻し、生活費等のお届けや支払いの支援など
応募要件	・普通自動車運転免許 ・65歳までの健康な方 ・ボランティア活動や福祉活動に理解のある方
申込期限	平成30年3月9日（金） ※履歴書の提出が必要
面接日	平成30年3月15日（木）
面接会場	各務原市総合福祉会館 ※各務原市那加桜町2丁目163番地
お問合せ	各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 (058)383-7610

善意のご寄付をいただき誠にありがとうございました

平成29年9月1日～平成29年12月31日 順不同・敬称略

寄付

各務原市理容師組合	¥20,797	古タオル 260本
グランワールドカップ各務原店	¥1,140,500	
なでしこの会 山口社中	¥30,814	
各務原市民生委員児童委員協議会	¥129,819	古切手
各務原市女性会議	¥15,000	
波多野耕三	¥9,000	
デイサービス庵	¥10,000	
㈱フジミンコーポレーテッド	¥150,000	
[2017東ライフデザインセンター クラブ・サークル発起] 実行委員会	¥3,000	
温もり木工サークル	¥10,700	
世界平和統一家庭連合各務原家庭教会	¥15,000	
各務原市弓道協会	¥25,445	
匿名	¥30,000	
匿名	¥6,000	
匿名	¥10,000	
アイエル足立		古切手
山口車体工業㈱		古切手
日比野修大		古切手
横山吉松		古切手
伊藤さと		古切手
㈱スーパーサカイ		古切手
大豊工機㈱		古切手
夢屋各務原店		お菓子ほか
六軒通り歩行者天国実行委員会		お菓子
㈱大垣共立銀行（阿部商事尙私募債発行記念）		車椅子11台
服部光成		玄米30kg
匿名		玄米30kg

この広報紙に関するお問合せ先

各務原市社会福祉協議会

各務原市那加桜町2丁目163番地
各務原市総合福祉会館2階

TEL:(058)383-7610 FAX:(058)382-3233

各務原市社協 フェイスブック

各務原市社協



地域の情報盛りたくさん！社協フェイスブックもぜひご覧ください。

ひとりごと

昨年4月から生活支援コーディネーターをしています。地域での助けあい活動や、いきがい・健康づくりの場となるサロン（ボランティアハウス）など、さまざまな活動をすすめる取り組みを支援する役割で、担い手づくりも業務の一つです。地域の方に仕事の内容をお話する機会が多くあり、分かりやすく伝えることに心がけています。同様に「社協かかみがはら」もみなさんに思いが伝わると、親しみやすい紙面づくりに努めています。いかがでしょうか。

（土屋 直樹）